

# 「青少年のための科学の祭典2017宮崎大会」実施要項

## 1. 趣 旨

「青少年のための科学の祭典」の開催目的は、夏休みに一人でも多くの青少年に自然科学の面白さを体験してもらうことです。祭典では先生や生徒が日夜工夫をこらした科学実験や科学工作を一堂に集めて、子どもたちが自ら触れて、作って、動かして、納得いくまで楽しむことのできる場と機会を提供します。子どもの頃に受けた感動や体験したことは、原風景となって、その後の生涯に大きな影響を及ぼすといわれていますが、この時期にこそ、理屈ぬきに科学は面白いものだという体験をすることが望まれます。

「科学の祭典」では、創造性と熱意あふれる小・中・高・大学・各種団体の先生方が会場いっぱいになるでお祭りの出店のように、それぞれユニークなやり方で実験や工作をくりひろげ、科学の楽しさを追求して行きます。そこに参加してさまざまな工夫をこらしながら行う科学実験の面白さ、身のまわりの自然の不思議さに目を開き、夢中になって追求する楽しさ、もの作りに打ち込む充実感、そこから得られる感動や発見のよろこび。「科学の祭典」は、こんな貴重な体験をみんなで分かち合うことをめざした全国的な活動です。

## 2. 主 催 等

### ○主 催

「青少年のための科学の祭典2017宮崎大会」実行委員会

公益財団法人 宮崎文化振興協会 宮崎科学技術館

公益財団法人 日本科学技術振興財団・科学技術館

### ○後 援

宮崎県教育委員会／宮崎市教育委員会／

宮崎県小学校教育研究会理科部会／宮崎県中学校教育研究会理科部会／

宮崎県高等学校等教育研究会理科部会／宮崎県高等学校等教育研究会工業部会／

宮崎大学（教育学部・医学部・工学部・農学部・地域資源創成学部）

文部科学省／全国科学館連携協議会／全国科学博物館協議会／**NHK**／

日本物理教育学会／一般社団法人日本生物教育学会／日本地学教育学会／

日本基礎化学教育学会／一般社団法人日本科学教育学会／一般社団法人日本理科教育学会／

一般社団法人日本地質学会／一般社団法人日本生物物理学会／一般社団法人日本物理学会／

公益社団法人応用物理学会／公益社団法人日本化学会／一般社団法人日本機械学会／

公益社団法人日本アイソトープ協会／公益社団法人日本理科教育振興協会／

一般財団法人日本私学教育研究所／公益社団法人日本植物学会／

公益社団法人日本動物学会／公益社団法人日本天文学会／公益社団法人日本工学会／

一般社団法人電気学会／日本エネルギー環境教育学会

### ○協 賛

なし

（後援、協賛については予定を含む）

## 3. 期 日

平成29年7月28日（金）～30日（日）の3日間

## 4. 時 間

準備時間 8:30～ 9:30

展示実験 9:30～16:30

撤去等 16:30～17:15

（宮崎科学技術館の開館時間 9:00～16:30）

## 5. 会 場

宮崎科学技術館（多目的ホール，科学実験教室，科学工作教室，他）

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2 TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791

## 6. 入 場 料

1，2階は無料（ただし，プラネタリウムは有料です。）

## 7. 出 展 内 容

物理，化学，生物，地学，環境，エネルギー領域にかかわる展示物，演示実験。工学，農学，医学分野などの科学技術にかかわる展示物，演示実験。来館者参加のための実験（本館で実施可能なもの），ワークショップなど。

## 8. 出 展 参 加 者

教育機関，企業，一般の団体および個人

（生徒・学生等の場合は，担当教諭・教員等との団体での参加を原則とします。）

### 「青少年のための科学の祭典 2017 宮崎大会」出展ブースの目標数（案）

	7月28日(金) 第1日目	7月29日(土) 第2日目	7月30日(日) 第3日目	合計
小学校理科部会	3	3	3	9
中学校理科部会	3	3	3	9
高等学校等理科部会	3	3	3	9
高等学校等工業部会	2	2	2	6
宮崎大学教育学部	1~2	1~2	1~2	3~6
宮崎大学工学部	1~2	1~2	1~2	3~6
宮崎大学農学部	1~2	1~2	1~2	3~6
理科・化学教育懇談会	2	2	2	6
JSC(ジョイフルサイエンスクラブ)	1	1	1	3
その他	0~2	0~2	0~2	0~6
ワークショップ	1	1	1	3
合計	20	20	20	60

○ 出展1ブースあたり，1日 **14,000** 円の出展委託料（展示実験の補助費，旅費，日当，食費等を含む）をお支払いします。別に，消耗品等の必要経費として，1日あたり **3,000** 円まで追加申請いただけます。なお，**3,000** 円を超える場合は，領収書を添付の上ご相談下さい。予算の範囲内で検討させていただきます。

○ ワークショップ形式での出展（出展委託料 **24,000** 円を予定）を希望される場合は，ご相談下さい。

※ 実行委員の先生には，部会毎に参加へのお声かけをお願い致します。

（各部会で，目標数のブースの出展につきましてご協力をお願い申し上げます。）

## 9. 準備日程(案)

月		作業・準備予定
5	上旬	
	中旬	
	下旬	実行委員会案内送付(24日(水))
6	上旬	企画推進委員会・実行委員会(4日(日)) 宮東地区理科主任会出展依頼, 理科・化学教育懇談会出展依頼
	中旬	県・市教委後援依頼手続き, 理科部会後援依頼 出展案内送付(5日(月)), ちらし案製作
	下旬	ちらし印刷発注 出展申込(様式1):締切(23日(金)), 出展ブース割り当て・調整・決定
7	上旬	出展関係書類(様式2), 解説書原稿(様式5):締切(6月30日(金))
	中旬	ちらし発送(13日(木)), 解説書印刷発注(14日(金))
	下旬	解説書印刷完了(7月21日(金)), 会場設営, 大会当日, 撤収
8	上旬	
	中旬	
	下旬	
9	上旬	各共催者への報告書提出, アンケート集計
	中旬	委託料支払い・実験補助費支払い

\*年度末: 企画推進委員会(会計報告・まとめ・次年度の計画)

## 10. 経 費

### ●実行委員会予算案

#### (収 入)

項 目	予 算 額 (円)	備 考
委託事業費	1,300,000	宮崎科学技術館から
分 担 金	0	日本科学技術振興財団から (H23年度で終了)
繰 越 金	295,161	前年度の繰越金
計	1,595,161	

#### (支 出)

項 目	予 算 額 (円)	備 考
実験ブース委託料	798,000	¥14,000×19ブース×3日
ワークショップ委託料	72,000	¥24,000×1ブース×3日
実験消耗品費	90,000	¥3,000×10ブース×3日
振り込み手数料	15,000	委託料等振り込み手数料
チラシ制作費・送付料	150,000	45,000枚
実験解説書制作費	180,000	2,000冊
ブース表示看板制作費	30,000	20枚
運営費	50,000	ボランティア謝金, 当日運営費
保険料	20,000	出展者傷害保険
事務消耗品費	5,000	印刷用紙代, 封筒代等
通信費	5,000	郵送料等
会議費	10,000	企画推進委員会・実行委員会等
予備費	170,161	予備費
計	1,595,161	

# 11. 「青少年のための科学の祭典 2017 宮崎大会」組織図（案）

平成 29 年 6 月 3 日現在

企画推進委員会		
委員長	秋山 博臣	(宮崎大学教育学部)
副委員長	山田 智嗣	(宮崎第一高等学校)
副委員長	中山 貴義	(宮崎科学技術館)
委員	岩田 和博	(宮崎県小学校教育研究会理科部会会長・鏡洲小学校長)
委員	枝松 宏	(宮崎県中学校教育研究会理科部会会長・久峰中学校長)
委員	児玉 康裕	(宮崎県高等学校等教育研究会理科部会会長・高鍋高等学校長)
委員	竹下 弘一郎	(宮崎県高等学校等教育研究会工業部会会長・宮崎工業高校長)
委員	中林 健一	(宮崎大学教育学部・前委員長)
委員	安部 泰弘	(宮崎科学技術館)
顧問	園田 真吾	(宮崎科学技術館館長)

実行委員会	
実行委員長	: 秋山 博臣
副実行委員長	: 山田 智嗣, 中山 貴義
実行委員	:
・小学校教育研究会理科部会	高野 康彦 (宮崎市理事長・大塚小学校)
・中学校教育研究会理科部会	内之倉 千穂 (大淀中学校) 八代 真澄 (木脇中学校)
・高等学校等教育研究会理科部会	木村 英二 (物理部長・宮崎南高校) 川越 慎一郎 (化学部長・日南高校) 山田 真太郎 (生物部長・宮崎西高校) 大村 哲生 (地学部長・高千穂高校) (椎 眞弓 (実習教師部長・宮崎北高校) *)
・高等学校等教育研究会工業部会	徳永 浩三 (宮崎工業高校) 藤崎 公滋・黒木 克行 (佐土原高校)
・宮崎大学	有井 秀和 (教育学部) 菅本 和寛 (工学部) 宇田津 徹朗 (農学部)
・JSC (Joyful Science Club)	藤田 胸明
・理科・化学教育懇談会	宮武 宗利 (宮崎大学工学部)
事務局	: 宮崎大学教育学部内

敬称略

※実行委員の先生には、部会毎に参加へのお声かけをお願い致します。